

第1回 補聴器フォーラム東海2022

# 「聞く」から健康を考える

11月27日(日)、ウインクあいち(名古屋市)において、「難聴者が補聴器を満足して使用するために」をメインテーマに「補聴器フォーラム東海2022」が初開催されました。耳鼻咽喉科医、言語聴覚士、補聴器技能者が一堂に会した講習会、研修会とともに、市民公開講座では「補聴器外来」を実施されている柘植勇人先生に、補聴器を満足して使用するためのポイントをわかりやすくお話いただきました。参加者から寄せられた質問に答えるQ&Aコーナー、講座終了後には個別相談会が開催され、充実した内容となりました。



日本赤十字社愛知医療センター  
名古屋第一病院  
柘植 勇人先生

「補聴器」を購入しても、  
使用をやめる人が多い理由

補聴器をつけても、うるさかったり言葉が聞き取れずに使用をやめる方が多く見受けられます。調査でも、日本の補聴器購入者の満足度は、欧米と比べて半分以下です。補聴器の基本機能は進歩しているにもかかわらず、なぜ満足できない方が多いのでしょうか。

実は、「耳」でなく「脳」で聞いており、周囲の環境に適応して聞こえの感度を上げたり、下げたり調整します。ところが難聴が長期間続くと感度の調整力が錆びつき、できるだけ音を聞き取れるよう、感度が上がったままになります。その状態で補聴器を使用するためうるさく感じるわけです。また、脳には必要な音を取捨選択する働きがありますが、補聴器のつけ始めに必要な音が識別できないため、さまざまな音に過敏な状態が続きます。つまり「補聴器が合わない」のは、脳が補聴器をつけた状態に適応できていないからなのです。

「聴覚過敏の壁」を乗り越える  
「聞こえのリハビリ」が重要

しかし、補聴器をつけて長時間過ごせば、脳もだんだん慣れてきます。そのためには、やかましいと感じる「聴覚過敏の壁」を乗り越え、補聴器を調整する「聞こえのリハビリ」が重要です。そのポイントは「補聴器を1日10時間以上つけ、騒々しい音も含めて聞くこと」と、「1〜2週間毎に補聴器の調整をこまめに行う」ことです。高齢者の場合は数か月かかることもあります。

頼もしい相棒になる「補聴器と  
出会うために、知ってほしいこと

満足できる「聞こえ」に至るためには、補聴器を何度も調整する必要があります。初めて購入する方は、耳鼻咽喉科医の中でも「補聴器相談医」を受診してください(補聴器相談医は「日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会」のホームページで検索可能)。そして「聞こえの検査結果に基づき、補聴器選びや補聴器の調整をするのが「認定補聴器技能者」や「言語聴覚士」という「聞こえの専門家」です。補聴器の調整は、補聴器をつけた状態での測定が必要ですが、日本ではあまり行われておらず、補聴器に満足できない人が多い理由の一つといえます。聞こえの専門家が在籍する「認定補聴器専門店」では、貸し出しの補聴器もあるので、利用しながら調整を重ねることが出来ます。

このように満足できる補聴器と出会うには多くのステップがありますが、それを根気よく進めることで、頼もしい相棒となる「補聴器」と出会える「聞こえ」を知ってほしいと思います。

「個別相談会」、  
「補聴器企業ブース」も大盛況

会場・小ホールでは、補聴器メーカーおよび認定補聴器店計11社による「補聴器企業ブース展示」を開催。市民の皆さんが補聴器の機能について出展者に相談をしながら、展示されているさまざまな補聴器の機能について情報が入手できる機会となりました。

また、市民公開講座終了後には、補聴器相談医と言語聴覚士がペアで個別に補聴器の相談を受ける「個別相談会」を実施。補聴器についてお悩みの方がいかに多いか改めて知ることとなりました。



個別相談会



補聴器企業ブース展示

本開催の詳細は下記ホームページも掲載しています。ご覧ください。  
hochoukiforumtokai.jp/



2023年も開催予定  
第2回  
補聴器フォーラム東海2023

第1回「補聴器フォーラム東海2022」が盛況のうちに終了したのを受け、来年も開催予定となりました。今年参加できなかった皆さまもぜひご参加ください。

2023年11月26日(日)  
会場:ウインクあいち  
愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38

主催 日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会 愛知、岐阜、三重県地方部会・愛知、岐阜、三重県耳鼻咽喉科医会・日本補聴器販売店協会 東海支部  
後援 日本言語聴覚士協会 愛知、岐阜、三重県士会・日本補聴器工業会・愛知県・名古屋市

より良い聞こえは  
脳から始まる

脳の聞くチカラをサポートする補聴器  
世界初<sup>\*1</sup> 高度な人工知能DNN搭載<sup>\*2</sup>

OTICON | More  
オーティコン | モア

OTICON | Own  
オーティコン | オウン

\*1: 世界初は2012年6月現在 \*2: DNNはMore全シリーズ、Own1〜3のみに搭載

オーティコン補聴器

〒212-0013 神奈川県川崎市幸区堀川町580番地 ソリッドスクエア西館16階  
TEL.044-543-0615(代) FAX.044-543-0616

お問い合わせは

フリーコール  
TEL. 0120-1133-21

受付時間 平日 9:30~17:30 (土日祝除く)

脳で聞くテクノロジーは  
BrainHearing  
オーティコンだけ

理研産業補聴器センターは  
70年の経験と実績の専門店です。

補聴器のリケンとは、ここが違います。

欧米の補聴器専門店に負けない充実した設備の補聴器専門店をめざして、昭和41年4月、わが国で初めて「補聴器センター」の名称を使った「名古屋補聴器センター」(現名古屋本店)を開設しました。以来、耳にご不自由な方々に良質な「聞こえ」の提供を使命と考え、努力しております。当社では技術と技能に磨きをかけた認定補聴器技能者が、ご満足していただける対応をいたしています。

理研産業補聴器センターグループ(全国に120店※)

|     |     |     |    |
|-----|-----|-----|----|
| 愛知県 | 35店 | 石川県 | 8店 |
| 岐阜県 | 12店 | 富山県 | 6店 |
| 三重県 | 8店  | 福井県 | 3店 |
| 静岡県 | 17店 | 百貨店 | 3店 |

グループ企業 関東・関西地区 28店  
※令和4年11月現在

認定補聴器技能者 233名  
認定補聴器専門店 95店舗 (令和4年7月現在)

名古屋本店 名古屋市中区大須4-10-20(地下鉄上前津駅北)

電話(052)261-1313 FAX(052)261-5021

補聴器のリケンでは、新型コロナウイルス感染予防対策に取り組んでいます。 ホームページをご覧ください。 補聴器のリケン 検索